電子くじのくじ引きについて

(1) くじをする法的根拠

同価の入札時については、**地方自治法施行令第167条の9**を根拠として、くじにより落札者候補者を決定しています。

地方自治法施行令第167条の9「普通地方公共団体の長は、落札となるべき同価の入札をした者が二人以上あるときは、直ちに、当該入札者にくじを引かせて落札者を定めなければならない。この場合において、当該入札者のうちくじを引かない者があるときは、これに代えて、当該入札事務に関係のない職員にくじを引かせるものとする。」

(2) 電子くじの計算方法

(例) 入札書到着日・時刻	入札順	くじ用数値	入札秒	くじ値
甲社 11月1日 9時1分02秒		912	02秒	914
乙社 11月1日16時9分45秒		678	45秒	723
丙社 11月2日10時1分27秒		999	27秒	1026 026
				<u>合計 1663</u>

くじ値の合計 ÷ 対象者数 余り

$$1663 \div 3 = 554 \text{ 余り } 1$$

対象者数 - 余り = 入札順

$$3 \text{ 社} - 1 = \text{乙社}$$

1. 入札参加者が、**入札書のくじ用数値入力欄に任意の3桁以内の値を入力して入札書を提出します。入札書到着日・時刻の早い順に1番から入札順が付けられます。**
2. **入札到着時刻の秒(0秒~59秒)**を入札参加者が入力した**くじ用数値に加算し(加算後の値が4桁になる場合は、下3桁を採用)**、**くじ値とします。**
3. **くじ対象者のくじ値の合計を算出します。**
4. 合計の数値をくじ対象者数で割算し、**その余りの値を求めます。**
5. くじ対象者数から**余りの値を差引き**、算出された数と同じ**入札順位の入札者を落札候補最上位者(くじ順1位決定者)とします。**
6. くじ順2位以上の順位決定は、各順位のくじ引き計算ごとに、くじ順位決定者のくじ値を合計から差引き、対象者数を1つずつ減らし、くじ順位決定者の入札順位より後の対象者の入札順位を1つずつ繰り下げながら前記の計算を繰り返します。